

色彩勉強会

色の眼鏡

色盲、色弱P型→色覚異常→男性のが多い
色覚異常はXについてくる→男性のが多い
→遺伝→50%（男性）
→お母さんが異常だったら→男子は必ず

カラーモード→発色方式

インクの赤、ディスプレイの赤

吸収と照射

RGBとCMYK

KはKeepRateのK

100%でRGB使うと眩しい→ダサイ

RGBからCMYKにするとくすむ

なんで？

XY色度図

変な形してんのは人間の目がそうだからよ。

sRGBは人間が見える範囲のほんの一部

CMYKはいびつな形してるんだけどね。

→重なっていないよ

丸められてしまいます→くすむ

RGB→HSB

色相環

12とか24とかあるけど、もともと境目がないから色々あるだけ。

今日は12がよくてKてきます。

色相環の並びを意識しよう。

彩度と明度を合わせて色調と言います。色のトーン

ドミナントカラー配色

ドミナントトーン配色

配色はHSBでやろう、な

色相を決定、固定できてから色調を

- 禁止：赤
- 警告：黄色
- 安全：緑
- 指示：青(ガイド)

カラー配分の基本

ベースカラー：他を邪魔しない色にする。60～70%くらい

メインカラー：20～30%

サブカラー：メインの相方10～20%。。。不要な時もある

アクセントカラー：文字の色とか、強調したい時。5～10%

ユーザーが見たいのは色じゃなくてコンテンツでしょ？
注意を確実に向けたい時にのみ100%はありだけど

落ち着いて選べるトーンにしましょう。

心理的効果

物理的現象（客観的）と心理的現象（主観的な世界）

色の寒暖：あったけー、さむー。

中性色系←どっちでもねー

←いろんな心理テストを経ている

色の進出後退

三次元的な近さと遠さを感じる

色の計10巻

重い軽い

色の膨張と縮小

白いゴイシ21. 9

黒いゴイシ22. 2

色で膨らみ具合と縮み具合をコントロールできる

色の硬軟感

硬い柔らかい

黒っぽい方が硬く感じる

トータル配色

中間トーンのみを使い色相でバリエーションを作る。

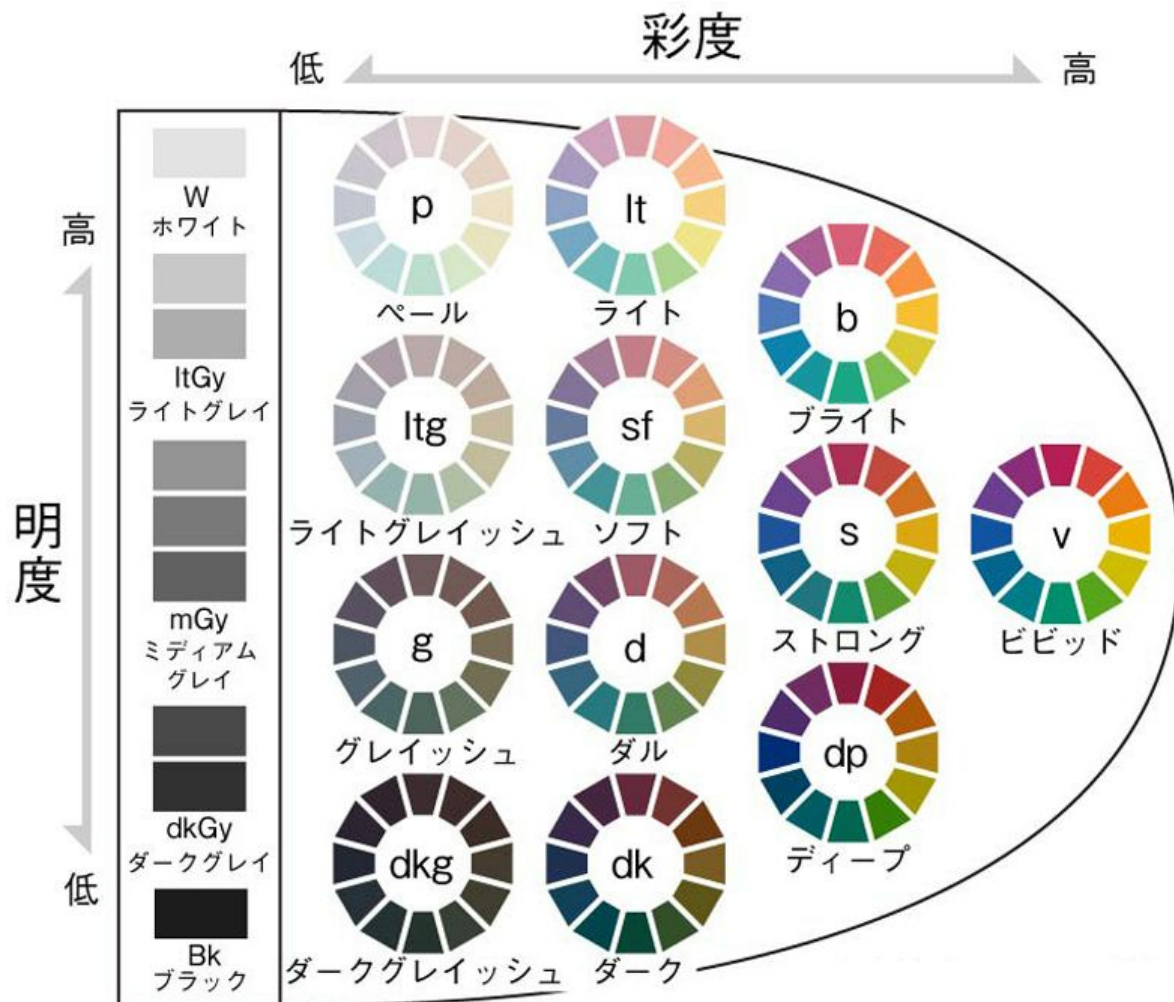
穏やか

HSB

トーンマップ

PCCS トーンマップ

Practical Color Co-ordinate System



- V: 冴えた、鮮やかな、派手、目立つ、元気すぎる
- B: Tint → 白みがかってる。Vに白のみを加えている
- S: 中間色モデレートカラー: 強い、くどい、動的な ← 灰色混ぜてる
- DP: 黒のみ加えてる。深い、濃い、充実、伝統的な、和風の
- LT: Bより白 → 浅い、澄んだ、子供っぽい、爽やかな
- SF: 中間の白より → 柔らか、ぼんやり、穏やか
- D: ダル → 鈍いくすんだ中間的
- DK: 暗い、大人っぽい、丈夫な、円熟した
- P: さらに白く → 薄い、軽い、弱い、女性的、かわいい
- LTG: 明るい意味の、落ち着いた、渋い、おとなしい

- G：は意味の、濁った、地味な
- DKG：くらは意味の、陰気な、重い、硬い、男性的

無彩色

- W：清潔な、冷たい、新鮮な
- GラY：スモーキーな、洒落た、寂しい
- BK：高級、フォーマル、シック、おしゃれな、しまった

色の調和と配色技法

調和

ドミナントトーン：トーンを統一

トーンオントーン：色相を統一

ナチュラル配色：色相もトーンも変化←自然物とかから

歴史

シュヴルール

ルード

オストワルと

ムーンスペンサー

ジャッド←締めた

色彩調和の一般原理

秩序

→一定の法則によって規則的に選ばれた色同士

→色相環

一>一>同一式、隣接色、類似色、中佐色相、対称色相、補色色相→角度（数値で指定できる）

ダイアード←シンプルで力強い、視認性誘目性が高い

スプリットコンプリメンタリー→明快、リズム感。補色より多彩で洗練された感

とライアーどー→変化に富んでいながらもバランス取れてる

テトラード→補色同士の関係性一>リズムカルで表情豊か

ペンタード→12色相環で表現できない一>トライアドに白と黒を足す。

ヘクサード→カラフルで賑やか→子供向け製品

共通性、統一感、対称性、変化

中間トーンを使わない←対象トーン

縦に離す

横に離れてるパターン←鮮やかさに差が

斜めに離す

←自由自在に勝手にやってるわけじゃによ。

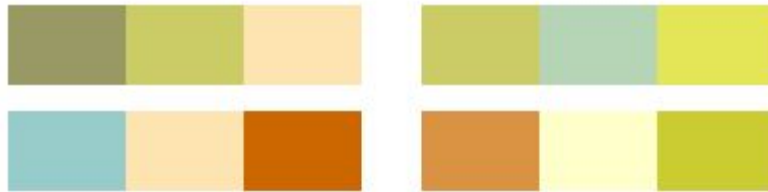
馴染み

→自然界に見られる色の変化、見慣れている配色は調和する。

ナチュラル配色、ナチュラルハーモニー

近い色とか反対色とか、そういう規則的な法則はまったくなく。ナチュラルってルールに従う。ナチュラルってのは言葉通り「自然」つまり

■ナチュラル■



左上のやつとかは「樹木」とかの植物をイメージさせる。

太陽が当たってるところは黄色がかっている→影は青みがかってる。

隣接、類似を組み合わせた配色

黄色に近い色を明るく、青紫に近い色を暗く

補色の関係性にある配色は当てはまらない。

赤と緑など、色相環上で同じ高さにある色は当てはまらない。

無彩色との組み合わせは当てはまらない。

←真っ白と真っ黒はねーよ

ー>逆もあるお

黄色をあえて暗く、紫を明るく←コンプレックス配色、コンプレックスハーモニーとよぶ
同一色相でなければ色相はなんでもオッケー

無彩色との組み合わせは当てはまらない。

類似性

共通性のある色同士は調和する←当たり前や。

色相の数を絞ってトーンでバリエーションを作る←ドミナントカラー配色

だいたい同じ色なんだけど、バリエーションがあるって配色

トーンオントーン

色相の数を絞って、トーンを段階的に変化させる配色

←わりと曖昧でいい。

ドミナントトーン

トーンを絞り込んで、色相でバリエーション

→賑やかな色ね

トータル配色

中間トーンのみを使い、色相でバリエーション
落ち着いた、おしゃれな印象

カマイユ配色

同一、類似色相、同一、るい位トーンの組み合わせで、ほぼ単色の配色
←白っぽくするのがコツ
→落ち着いた非常に

フォカマイユ配色

偽物のカマイユ配色

カマイユ配色よりも、少し、色相さやトーンさを付けた配色

明瞭性

明快なコントラストを持つ配色は調和する。

コカコーラのロゴや、グのロゴ←ダサいと言われる大アード

ビコロール配色（に色）

トリコロール配色（三食）

ハイコントラストで明快な印象の三色の配色
スポーティ、力強さ→ストロングを使う

→Downwellとか？

検定→色彩、からこー、カラーデザイン検定とか、パーソナルカラリスト検定

オススメ本

配色&カラーデザイン

プロに学ぶ一生かれない

永久不滅テクニック

